

鶴岡第2地方合同庁舎整備事業が工事着手 ～シビックコア地区で国の合同庁舎と市の防災倉庫を合築整備～

鶴岡文化学術交流シビックコア地区の中心エリアに、国の合同庁舎と鶴岡市の防災倉庫を合築した庁舎の工事を開始します。

鶴岡市内に分散する国の官署が集約されることで利便性が向上するほか、公共施設の集積化に寄与することで、居心地の良いまちなか空間を創出する効果が期待されます。

■国の官署の集約化

合同庁舎には、市内に分散している鶴岡税務署、山形地方検察庁鶴岡支部・区検察庁、鶴岡公共職業安定所が入居する予定です。国の官署が合同庁舎に集約されることによって、利用者の利便性の向上が期待されます。

■鶴岡市の防災倉庫を合築

合同庁舎は鶴岡市との合築整備としており、庁舎の1階には、約70㎡の鶴岡市の防災倉庫を計画しています。自然災害が多発する昨今、防災用資機材を備蓄する倉庫と合築することで、地域の防災機能の確保に貢献することが期待されます。

■鶴岡文化学術交流シビックコア地区について

合同庁舎の建設地は、鶴岡市が平成14年に設定した「鶴岡文化学術交流シビックコア地区」の中でも都市基盤事業等を重点的に事業化するエリアに位置します。シビックコア地区のまちなかづくりに貢献することで、居心地の良いまちなか空間を創出する効果が期待されます。

注) シビックコア地区制度は、官公庁施設と民間建築物等が連携することで地域の人々の利便性向上を図りつつ、関連する都市整備事業との整合を図ることで魅力とにぎわいのある都市の拠点を推進する制度です。

■建設工事の着手

鶴岡第2地方合同庁舎の工事に着手しました。令和2年度は主に準備・仮設・杭工事を行い、令和4年5月31日の完成を予定しています。

別添：本事業の概要（施設の概要、スケジュールについて）

＜ 記者発表会：東北専門記者会、山形県政記者クラブ、山形建設業界専門紙、鶴岡記者会 ＞

＜ 問い合わせ先 ＞ 国土交通省 東北地方整備局 営繕部 （仙台合同庁舎B棟）

TEL:022-225-2171 （代表）

計画課 課 長 かんとり ひろとし 神鳥 博俊 （内線5151）

営繕技術専門官 こがねざわ とおる 小金澤 達 （内線5156）

鶴岡市 建設部 都市計画課 TEL:0235-25-2111 （代表）（内線464）

(別添)

鶴岡第2地方合同庁舎 事業の概要

【施設の概要】

工事場所：山形県鶴岡市馬場町 2-22, 23, 24
敷地面積：3,915.90 m²
延床面積：3,530.14 m²
建物規模：鉄筋コンクリート地上3階建
入居官署：鶴岡税務署
山形地方検察庁鶴岡支部・鶴岡区検察庁
鶴岡公共職業安定所
工事受注者：[建築工事] 株式会社フジタ
[電気設備工事] 株式会社大三洋行
[機械設備工事] 第一設備工業株式会社



計画地周辺図



鶴岡第2地方合同庁舎完成イメージ図

【予定スケジュール】

令和2年度は仮設・杭工事を、令和3年度は基礎・躯体・防水・外部・内部工事を、令和4年度は外構工事を行い令和4年5月31日の完成を予定しております。

令和2年度												令和3年度												令和4年度																																			
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																								
準備工事												仮設												完成予定																																			
建築工事												杭工事												基礎工事												躯体・防水・外部仕上・内部仕上工事												外構工事											
電気設備工事												準備												施工図作成・製作												配管・配線・機器据付																							
機械設備工事												準備												施工図作成・製作												配管・ダクト・機器据付																							

※スケジュールは予定であり、変更となる可能性があります。